

2024年美術検定  
1級オンライン試験  
実践問題

★が正答です

## 実践問題A

### [テーマ設問]

大学院生の鈴木さんと山田さんは、地元の美術館のアンケート結果を題材に、同館をモデルケースとして公立美術館の利用促進のための方法を考える課題に取り組んでいます。下記2つの資料を参照し、続く設問に答えてください。

### 【資料1】三重県民に対して行った三重県立美術館に関するアンケート結果

図1. 美術館の認知度

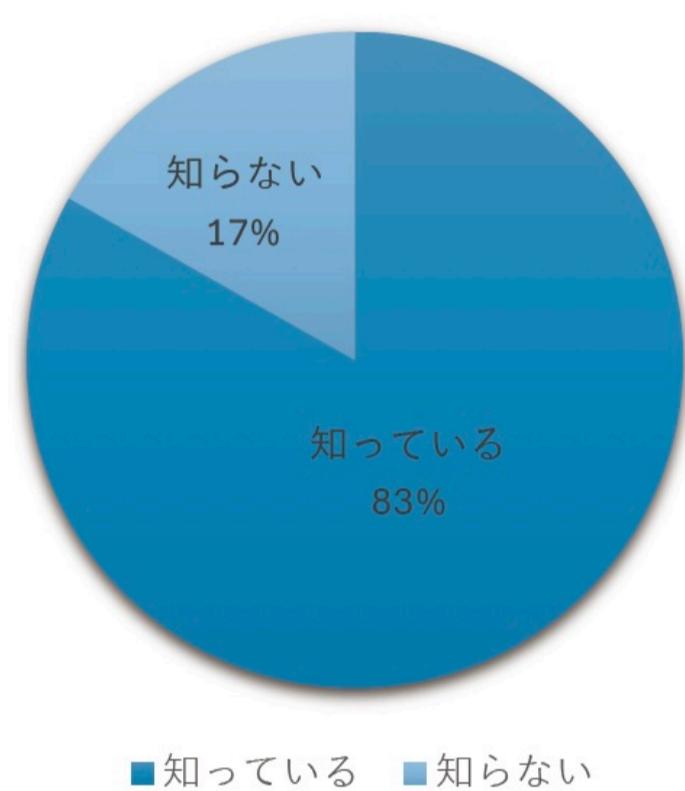


図2. 来館回数

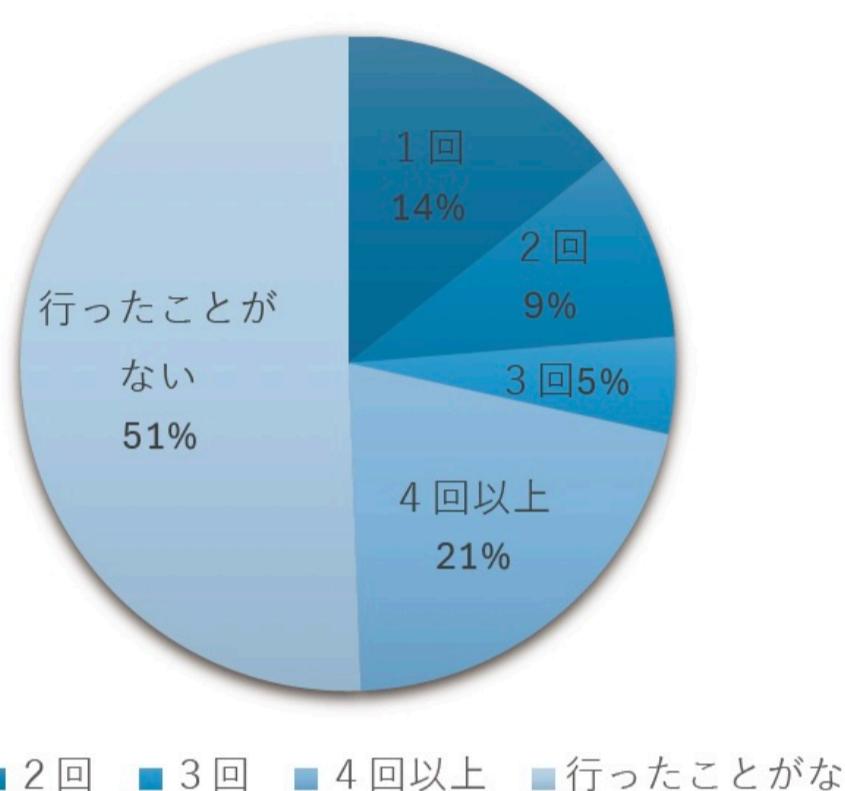
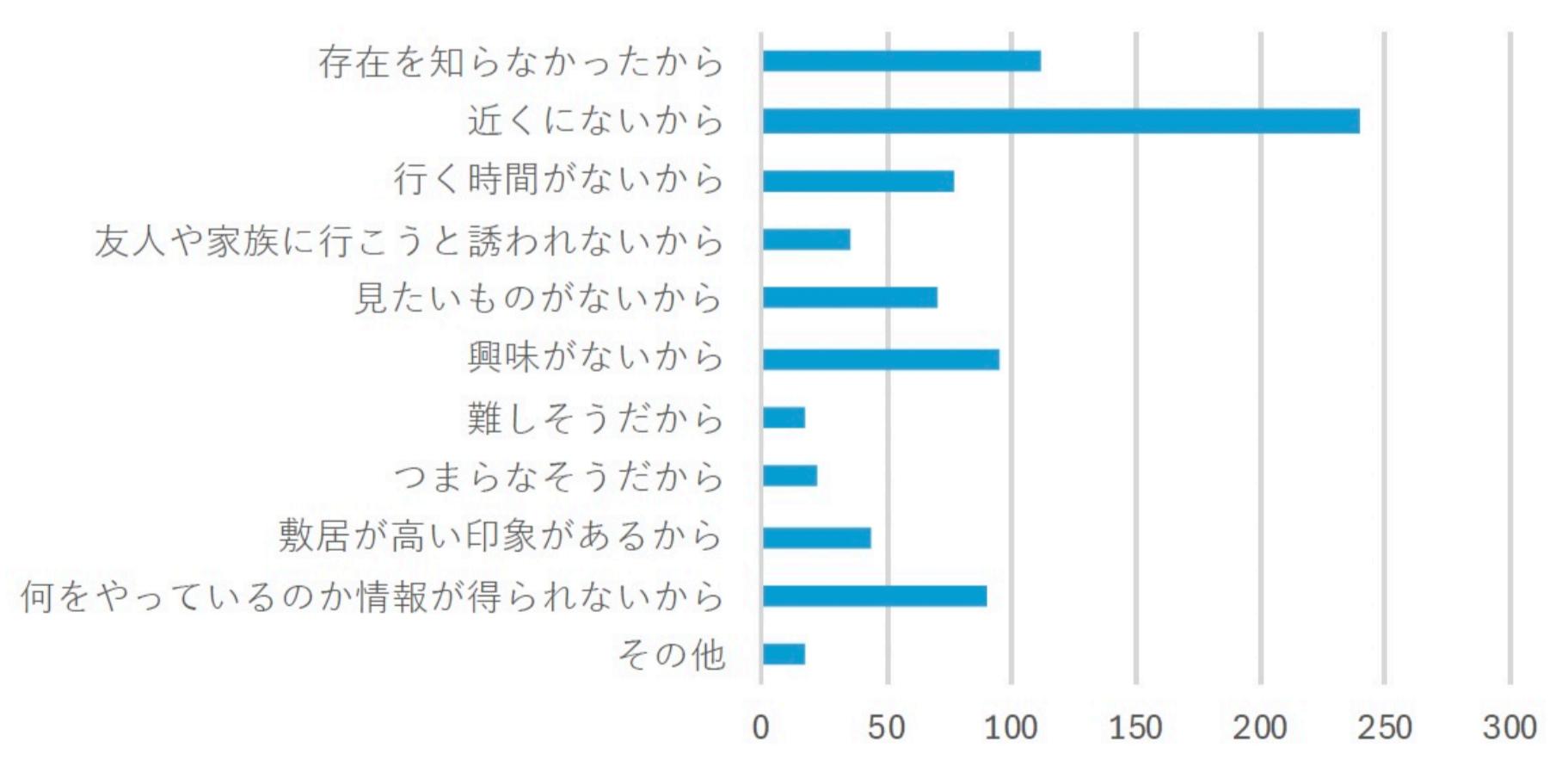


図3. 来館しなかった理由



※図2の未訪館者415名のみに質問  
※複数回答

出典=三重県公式サイト「三重県立美術館に関するアンケート」（2021年実施）

※アンケート結果を出題用にグラフに加工

chrome-extension://efaidnbmnnibpcajpcgkclefindmkaj/https://www.pref.mie.lg.jp/common/content/001047628.pdf (2024年10月5日最終閲覧)

### 【資料2】2人の会話

鈴木 アンケート結果（資料1）によると、来館しない理由として（ア）を選んでいる人は、回答者の4分の1程度なんだね。

山田 うん、美術館の認知度は思ったより高いという印象を受けたな。それに対して、（イ）が圧倒的に多いというのには驚いた。

鈴木 そうだね。距離だけでなく、交通の便や立地の影響も大きいかもしれないよね。（ウ）は、予想したよりは少ないと思った。この美術館は夜間開館がないし、自分も見たい展示を見逃してしまうことがよくあるから。

山田 自分も先月まで開催されていた展覧会にはタイミングが掴めなくて来られなかつたよ。でも、平日の夜、閉館後に開催されていたオンラインプログラム①には参加できたんだ。

鈴木 どのような？

山田 オンライン会議システムを使って作品の画像を共有しながら、参加者同士が対話をして鑑賞するプログラム。展示室だとなかなか大人数で鑑賞できない小さい水彩画作品も、細部まで拡大してじっくり見ることができたよ。

鈴木 面白そう！ 展示室で参加するプログラムとほかに違うところはあった？

山田 美術館で初対面の人と一緒にプログラムに参加するのは緊張するし話しにくいんだけど、今回は自宅から参加できたからリラックスしたまま、チャットでの書き込みもできたな。でも、数人が同時に話してしまうと聞きづらかっただし、展覧会に出ていたほかの作品は見られなかったんだ。

鈴木 それは展示室でのプログラムとはずいぶん違った体験になりそう。ところで、今回の課題は、“来館”促進ではなく、“利用”促進についてで、物理的に来館していない活動も利用とみなすという話だったよね。オンラインプログラムへの参加も、美術館を利用したことになるんだろうな。

山田 コロナ禍でいろいろな美術館が工夫するようになって、選択肢が増えたよね。ヴァーチャルツアーもあるし、高精細画像も見られるし、そのうち美術館には行かなくてもよいと思ってしまう人が増えるかもしれない②。

鈴木 それでも美術館の建築空間では、体感できる経験が圧倒的に豊かな気がする。作品の表面の感じもデジタルの画像情報だけではわからないし。山田さんはどう思う？

山田 たしかにインスタレーションなどの迫力も、写真だけでは伝わらないかな。木の香りがする木彫の展示や、さわれる作品や教材の展示も、現場以外では体験が難しいかもしれないね。

**鈴木** そう考えると、そもそも、なぜ美術館は来館しない人のことまで考える必要があるのかな？

**山田** それはまた違ったフェーズの話だよ。コロナ禍で“来館できないが利用したい層”が見えるようになってきたといわれているよね。でも、それ以前に美術館の社会的な役割——例えばICOMの博物館の定義では「博物館は一般に公開され、誰もが利用でき、包摂的であって、多様性と持続可能性を育む③」——という前提がある。

**鈴木** 全国美術館会議が掲げた「（エ）」と「（オ）」にも多様な価値観や権利への配慮や知る権利の保障について明記してある④ね。そういえば、国立アートリサーチセンターも『合理的配慮のハンドブック』\*で関連法規も含めて説明していたな。“利用したくても困難を抱えた人たち”がいることも前提に、プログラムを考えることが当たり前でなくてはならない、ということだよね。

\*独立行政法人 国立アートリサーチセンター『ミュージアムの事例から知る！学ぶ！ 合理的配慮のハンドブック』2024年発行

### 問題1

【資料1】を参照し、【資料2】の空欄（ア）（イ）（ウ）に入る文言の組み合わせを選んでください。

- 1) (ア) 情報を得られないから (イ) アクセスしにくいから (ウ) 時間がないから
- 2) (ア) 存在を知らなかったから (イ) アクセスしにくいから (ウ) 敷居が高いから
- 3) (ア) 情報を得られないから (イ) 近くにないから (ウ) 敷居が高いから
- 4) (ア) 存在を知らなかったから (イ) 近くにないから (ウ) 時間がないから ★

### 問題2

【資料2】の下線部①のプログラムについて、山田さんが感じたオンラインならではの良さにはどのようなものがありますか。【資料1】【資料2】を参照のうえ、最もふさわしい文章を選んでください。

- 1) 自宅から気軽に参加でき、展示室より参加者の話が聞き取りやすい。
  - 2) 自宅から気軽に参加でき、展示室では集まって鑑賞が難しい作品もオンラインでは鑑賞できる。★
  - 3) 自宅にいながら展示室の雰囲気を味わえ、展示室より参加者の話が聞き取りやすい。
- 自宅にいながら展示室の雰囲気を味わえ、展示室では集まって鑑賞が難しい作品も
- 4) オンラインでは鑑賞できる。

### 問題3

【資料2】の下線部②に対して、鈴木さんと山田さんが「美術館での体験は必要だ」と考える理由として、最も妥当なものはどれですか。【資料2】を参照のうえ、選んでください。

- 1) 同行者との会話を楽しむことができるから
- 2) 高精細画像を通して、作品をじっくり鑑賞できるから
- 3) 聴覚を使った鑑賞は、現場でしか体験できないから
- 4) 展示空間を身体的に知覚できるから ★

### 問題4

【資料2】の空欄（エ）（オ）に入る文言として適切な組み合わせはどれですか。

- 1) (エ) 美術館の原則 (オ) 公平性と平等性
- 2) (エ) 美術館の原則 (オ) 美術館関係者の行動指針 ★
- 3) (エ) 合理的配慮 (オ) 美術館関係者の行動指針
- 4) (エ) 合理的配慮 (オ) 公平性と平等性

### 問題5

【資料2】で、鈴木さんと山田さんは美術館が館外にいる人に向けたプログラムを行う根拠として挙げた下線部③④は、「誰もがミュージアムを楽しむ権利」を守るためにあります。選択肢のうち、この権利に関連する憲法の条文として最もふさわしいものを、【資料2】を参照のうえ、選んでください。

- 1) 第十五条 第2項 すべて公務員は、全体の奉仕者であつて、一部の奉仕者ではない。
- 2) 第十九条 思想及び良心の自由は、これを犯してはならない。
- 3) 第二十二条 集会、結社及び言論、出版その他一切の表現の自由は、これを保障する。
- 4) 第二十六条 すべて国民は、法律の定めるところにより、その能力に応じて、ひとしく教育を受ける権利を有する。★

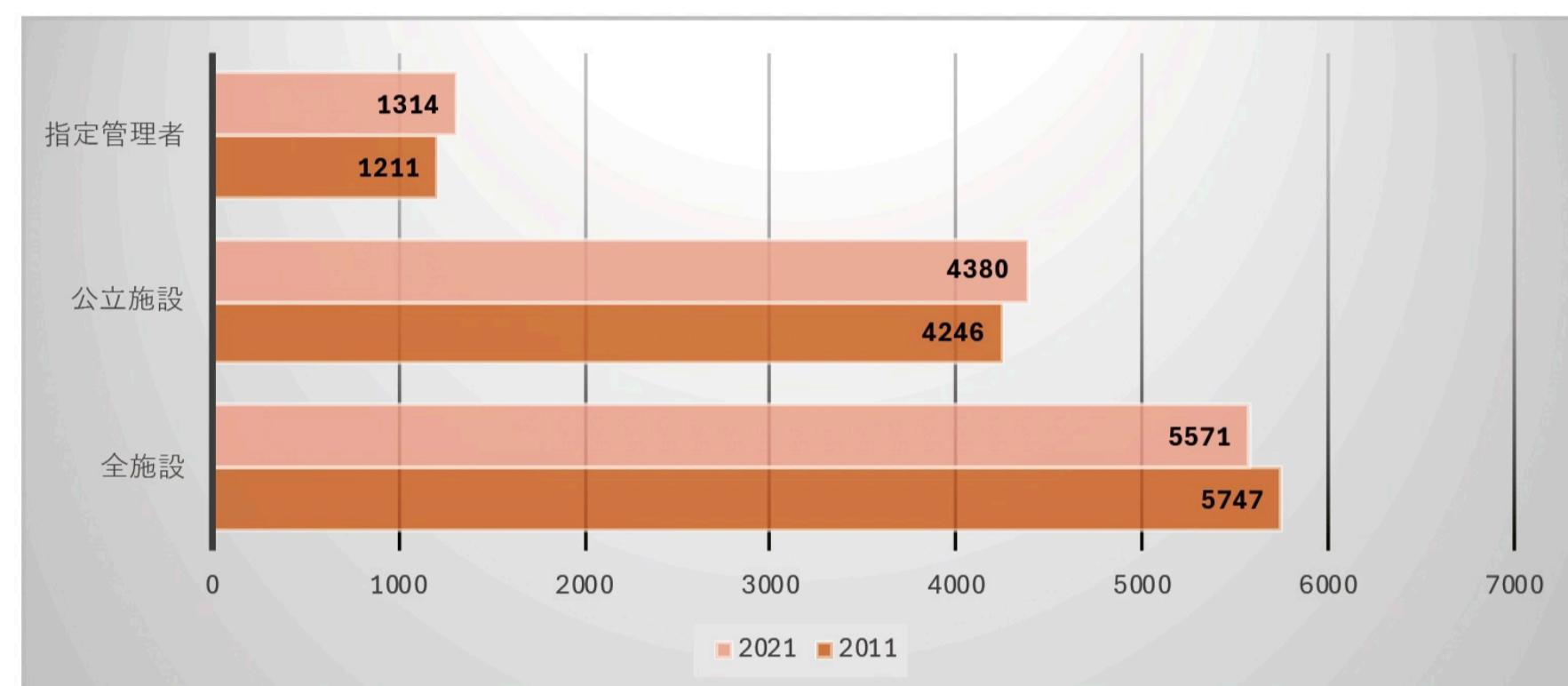
## 実践問題B

### [テーマ設問]

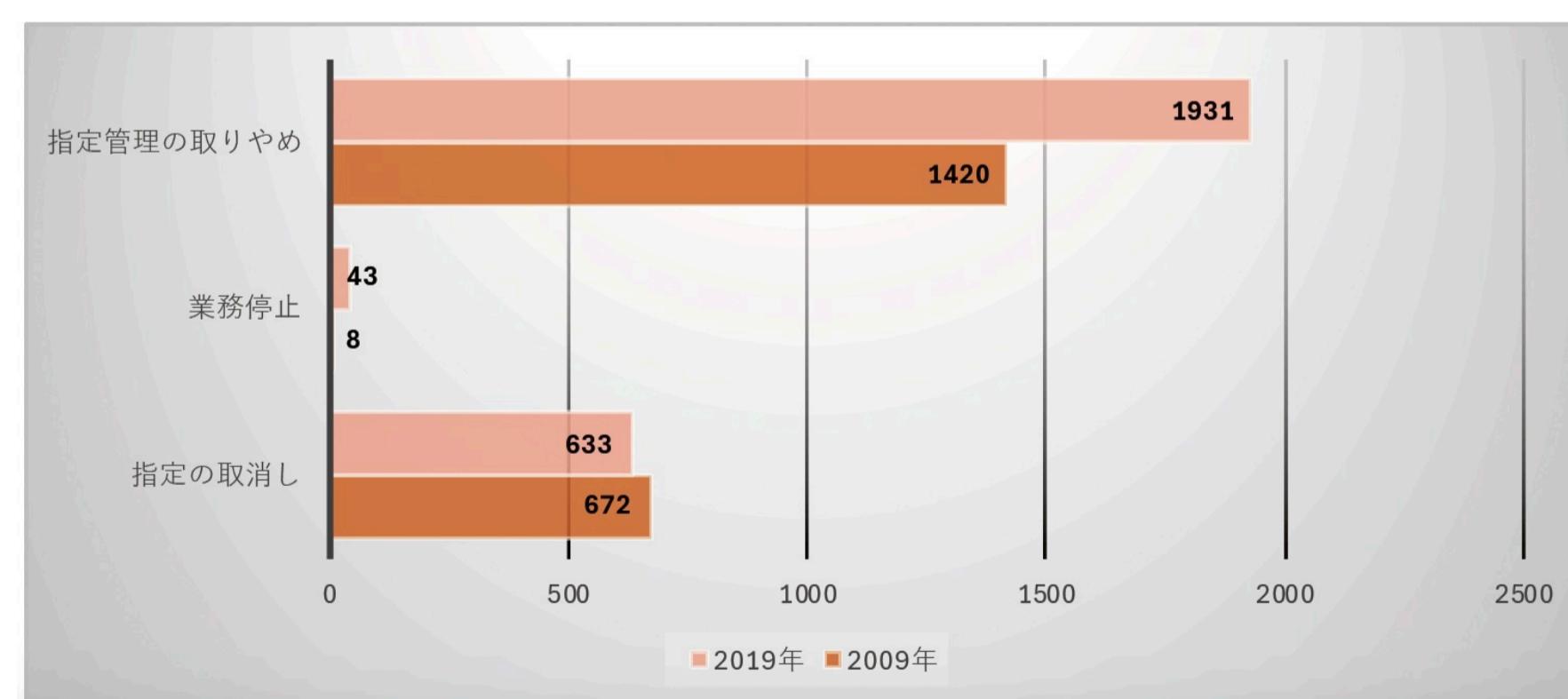
1990年後半から2000年代初頭にかけて、政府内の行政改革や地方自治体法の改正を受け、国公立美術館の運営が変化してきました。2003年には指定管理者制度が導入され、最近では建設方法にも変化が見られます。これらの事項について関連資料を参照し、続く設問に答えてください。

### 【資料1】官民連携事業関連

■図1 公立博物館＊の指定管理者制度導入状況 \*博物館類似施設含む



■図2：指定管理者の取消し等＊の状況



指定管理の取りやめ = 制度導入を取りやめたケース

業務停止 = 施設の見直し等により管理業務そのものが停止されたケース

指定の取消 = 指定管理者を取消したケース

■図3：地方公共団体が実施した美術館・博物館のPFI事業例

施設名称	事業スキーム	実施方針公表日
鳥取県立美術館	PFI-BTO	2018年12月
大阪中之島美術館	公共施設等運営権(コンセッション)	2018年10月
弘前市れんが倉庫美術館	PFI-RO	2016年7月
福岡市美術館	PFI-RO	2014年12月
神奈川県立近代美術館	PFI-BTO	2000年7月

出典 = 図1 文部科学省「社会教育調査」2021年実施より

図2 総務省「公の施設の指定管理者制度導入状況に関する調査結果」2009年、2019年より

図3 山崎新太「第9回 文化芸術施設における『運営重視型PPP』の要諦」、「運営重視型PPP」のススメ。  
新・公民連携最前線、日経BP総合研究所、2021年10月19日

<https://project.nikkeibp.co.jp/atclppp/102700030/100400010/> (2024年10月9日最終閲覧)

## 実践問題B

### 【資料2】官民事業連携の概念

■図4：PPP/PFI概念図



■図5：PPP/PFI効果の概念



出典=国土交通省公式サイトより

<https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/kanminrenkei/1-1.html>

(2024年10月1日最終閲覧)

### 【資料3】日経新聞記事より

川崎市民ミュージアムは美術館と博物館の複合施設で、美術から漫画、写真、考古まで幅広い作品を集めていた。17年、運営に指定管理者制度を導入、東京のイベント・施設運営会社が請け負った。すると、集客が見込める展覧会の開催などで入場者数は年間延べ30万人程度と、直営時より10万人ほど伸びた。

一方、待遇面での引き下げなどで約20人いた学芸員の半数が入れ替わった。地道な取り組みが欠かせない郷土史研究などに「長く携わっていた人もやめてしまっていた」(川崎市民文化振興室 白井豊一室長)。それが被災時の対応の混乱につながった。現在同館は別の場所への移転復旧の議論の最中だ。前例のない規模の収蔵品被災は、ミュージアムの役割と在り方自体の再考を迫る。

(略)

指定管理者による運営で独自の施設作りが進んだのは十和田市現代美術館だ。……(略)……同館は森美術館特別顧問でキュレーターの南條史生氏が代表を務めるエヌ・アンド・エーが運営する。……(略)……同館は常設展を集客の核とすることで年間15万人前後が訪れる。それによって企画展のスペースでは「まだ知名度の低い若手や海外作家の紹介など、収益が期待されなくても意義がある企画が立てられる」(南條氏)。日本の多くの美術館では数ヶ月に一度入れ替える企画展が話題作りの主力になり、そのために予算や人手を使うのとは逆の発想だ。

(略)…「文化施設はコンテンツが最重要だが、アカデミックだけではなくてプロデューサー的な発想も必要。人材をどう育て生かすのか、戦略的に考えないといけない」と南條氏は話す。

出典=指定管理者制度20年の功罪（上）効率性と学芸機能の間で 美術館「人材どう育てるか」。日本経済新聞、2023年10月23日、朝刊、p.32、日経テレコン ※出題用に一部編集

### 【資料4】関連書籍より

指定管理者制度がもたらした功の部分は、設置と経営の分離によって、設置者の責任が明確になったことだ。行政直営で文化施設を運営する場合、設置者としての責任と運営者である施設現場の責任の区分があいまいであった。役所の組織の上下関係で、設置者と経営者は地続きである。指定管理者制度が導入されると、設置者である行政の責任は明確になる。施設の維持管理に必要となる一定の運営費の確保、これは設置者の責任においておこなわれる。

また、設置者は施設の指名や基本的運営方針を明確にする必要がある。その館が設置された目的は何か、指定管理期間に何に留意して運営するのか、設置者側に明確な方針と規準があってこそ、指定管理者は五年なりの指定管理期間に取り組むことを提案できる。施設の指名、運営方針の明確化は、指定管理者制度の導入によって促進された。

(略)……運営方針のもとで中期計画が立案され、計画が達成できたか、定期的に確認（モニタリング）されることになる。評価が導入されるのだ。指定管理者制度は、文化施設のマネジメントを進展させることになった。

出典=佐々木秀彦『文化的コモンズ 文化施設がつくる交響団』みすず書房（2024年）pp.446-447

### 問題6

公立美術館の指定管理者制度の導入について、4つの【資料】からどのような傾向が読み取れますか。最もふさわしいものを選んでください。

- 1) 2003年に導入された指定管理者制度は、2021年と2011年を比較すると、2021年には公立博物館で導入が微増し公立館の30%を占めている。しかし、導入後の見直しで制度の継続を取りやめた館、大阪市のように自治体が公立文化施設全体の運営方式を変更したケースも見受けられる。 ★
- 2) 2003年に導入された指定管理者制度は、2021年と2011年を比較すると、2021年には公立博物館で導入が微増し公立館の30%を占めている。しかし、制度が美術館の運営には合わないと導入を見送った館が多かった。
- 3) 2003年に導入された指定管理者制度は、2021年と2011年を比較すると、2021年には公立博物館で導入が微増しているが、制度の導入を取りやめる施設も増える傾向にあるようだ。これは、美術館のような専門家が支える施設の場合、人材が定着できない状況にあることが考えられる。
- 4) 2003年に導入された指定管理者制度は、2021年と2011年を比較すると、2021年には公立博物館で導入が微増しているが、制度の導入を取りやめる施設も増える傾向にあるようだ。これは、指定管理者にプロデューサー的発想を持つ人が育っていないことが起因している。

### 問題7

【資料3・4】を参照した、美術館における指定管理者制度を導入するメリットとデメリットをまとめた文として、最もふさわしいものはどれですか。

- 1) 公立美術館はその地域に寄り添う使命と運営方針を明確にすることで、行う事業や企画の意義づけや来館者の増員が見込めるようになる。一方で、長期的な計画を立てるのが難しく、長期にわたる調査研究や企画展の立案に支障がある。
- 2) 公立美術館はその地域に寄り添う使命と運営方針を明確にすることで、行う事業や企画の意義づけや来館者の増員が見込めるようになる。一方で、コスト削減を目的に導入された制度でもあり、学芸員など職員のベースアップや昇給を含む待遇改善が見込めない。 ★
- 3) 定期的な評価を取り入れることにより、美術館を活用する人たちの層を広げる企画やサービスの展開が見込め、収入増加も可能になる。一方で、災害列島と化した日本の美術館に必要な専門職員の採用のハードルが高くなっている。
- 4) 定期的な評価を取り入れることにより、美術館を活用する人たちの層を広げる企画やサービスの展開が見込め、収入増加も可能になる。一方で、営利追求の性格が強まり、公益性や公平性が損なわれる可能性が高い。

### 問題8

【資料3】の下線部の南條氏は、公立美術館での指定管理者制度導入の指針となるキーワードをいくつか挙げています。以下のうち、最もふさわしい語句の組み合わせを選んでください。

- 1) コレクションの活用、企画展によるインバウンドの集客
- 2) 企画展によるインバウンドの集客、若手作家の展示
- 3) 専門的な知見・鑑定眼と事業創出の発想力を併せ持つ人材の育成、若手作家の展示
- 4) コレクションの活用、専門的な知見・鑑定眼と事業創出の発想力を併せ持つ人材の育成 ★

### 問題9

【資料1】図3によると、すでに国内でいくつかの美術館がPFI方式を採用しています。大阪中之島美術館で採用されたPFI方式について、運営面を適切に説明した文はどれですか。【資料2】も参照して選んでください。

- 1) ネーミングライツにより運営資金を民間企業から調達する方式
- 2) 地方独立行政法人を設立し美術館の運営権を委託する方式
- 3) 館内の業務を直営パートと指定管理者パートとに分担する運営方式
- 4) 美術館の運営権を民間企業に委託する方式 ★

### 問題10

鳥取県立美術館はコンセプトに掲げた「県民のみなさまと共につくる」を実現するため、2021年より県民と連携したプログラムなどをを行い、開館準備を進めています。同館がPFI方式を採用した理由として、最もふさわしいものはどれですか。【資料1・2】を参照して選んでください。

- 1) 公共の憩いの場として活用できる美術館を目指し、賑いの演出など都市計画との密接な関係があったため。
- 2) ソフト面でも予算を含むハード面でも県民とともにある、広義での“県民立”美術館をつくるため。 ★
- 3) 自由度の高い空間を持つ美術館建設を目指し、民間企業からの資金面での投資を期待したため。
- 4) 館内商業施設の運営に民間企業を取り込みやすくすることで、入場料以外の事業収益を図るため。

## 【テーマ設問】

2025年に開館予定の鳥取県立美術館は、開館準備段階から高額作品の購入で注目を浴びました。また、コンセプトに掲げた「県民のみなさまと共につくる」を実現するため、ボランティアや参加者を募って2021年より開館前の準備プロジェクトを複数行うなど、公立美術館の可能性を探りながら開館準備をしています。同館に関する以下の【資料】を読み、続く設問に答えてください。

### 【資料1】《ブリロの箱》購入を巡って～NHK政治マガジン記事より

美術館の収集方針には歓迎ばかりではなかった。県民から、疑問や批判の声があがったのだ①。

そこで鳥取県は各地で説明会を開くことになった。倉吉市で開かれた説明会では、県民から「どこが美しいのか分らない」「3億円あれば、もっといろいろな作品を購入できる」「1個あれば十分、なぜ5個も買う必要があるのか」といった疑問や批判の意見が相次いだ。……(略)……

ウォーホル作品を高額で購入したことについて公表が遅れたこと②にも批判が集まっている。事前に情報が漏れるとオークションなどで価格がつり上がる可能性があるというアート作品特有の理由があったと説明している。

(鳥取県教育委員会 美術振興監 尾崎信一郎さん) 「美術業界では『鳥取県がこういう作品を求めてる』という情報が流れると、作品の価格が一気に上がるおそれがある。情報を明らかにしないで取り引きを進める必要があった」

(略)……1978年に開館した山梨県立美術館は開館2年前、ニューヨークのオークションで、フランスの画家・ミレーの「種まく人」と「夕暮れに羊を連れ帰る羊飼い」を合わせて1億8200万円で落札した。

この金額に対し「小さな県の大きな買い物」「法外で贅沢な買い物」と批判の声が県民からあがったのだ。

(略)……行政支出の効率的な使い方や無駄遣いに詳しい慶應義塾大学大学院の太田康広教授は、山梨県立美術館の収集方針をこう評価している。

「ミレーは、農民として生きた芸術家なので比較的農業が盛んな地域の住民の納得が得られやすく、作品の価格とのバランスが非常によい。山梨県立美術館ほどの点数を持っている所は世界的にみても非常にまれで、特色も出せていて良い方針だった」

一方で、鳥取県立美術館のようにポップアートを集める難しさを指摘した。「ウォーホル自身は評価の定まった芸術家で、芸術作品には市場価格があるので透明性はないと思う。ただ、ポップアートや現代美術は一般の人には分かりづらさもあり、説明が大変な作品を選んでしまった。ポップアートが鳥取県にふさわしいかどうかは、最終的には住民が判断することだと思うが、いま反発の声があがっているということは、まだ十分住民の納得が得られていなかつた、熟していなかつたということではないか」

出典=ウォーホル“アートな箱”に3億円！自治体の高額作品購入に波紋、NHKマガジン、2022年11月10日  
<https://www.nhk.or.jp/politics/articles/feature/91559.html> (2024年6月12日閲覧)

### 【資料2】鳥取県立美術館のコレクション収集方針より一部抜粋

#### 2. 『国内外の優れた美術』

- (1) 江戸絵画の多様性を示す優れた作品
- (2) 近代（明治～戦前）における各分野の参照点となる優れた作品
- (3) 戦後の美術・文化の流れを示す優れた作品
  - 前衛精神を示す作品
  - もの派とそれ以前の立体表現
  - ニュー・ペインティング以降の絵画表現
  - ポストモダンの多様な表現
  - 日本の工芸・デザインの特質を示す作品
  - 豊かな自然環境を背景とする海外の工芸・デザイン
  - 優れた写真表現
  - 国内外のポップ・カルチャーの起点となった優れた作品
  - 世界の多様な文化と社会の理解に資する作品
  - サウンド・アートおよびパフォーマンス・アート
  - 言葉を素材とした多様な表現
- (4) 館の内外に半恒久的に設置する作品（現存作家への委託制作作品）

出典=鳥取県立美術館公式サイト「鳥取県立美術館コレクション収集方針」より  
[https://tottori-moa.jp/wp-content/uploads/2024/09/Tmoa\\_collection-policy.pdf](https://tottori-moa.jp/wp-content/uploads/2024/09/Tmoa_collection-policy.pdf) (2024年11月7日閲覧)

## 問題11

【資料1】の下線部①のような問題はなぜ起きたと考えられますか。近年の美術館を巡る課題と【資料1】を参考に、最も適切な原因を選んでください。

- 1) 県民の税金をその価値を理解しづらい美術作品に使うことの有意性に疑問を持たれたから。★
- 2) そもそも該当の美術作品が金額に見合った価値があるのかどうか疑わしいから。
- 3) 美術館が県民への美術振興や美術を知る機会づくりを積極的にしてこなかったから。
- 4) 美術作品の購入内容と金額などの情報について、県民には購入後に初めて公開したから。

### 問題12

公立美術館が高額美術作品を購入した例は以前もありました。このような場合、多様な理由から購入後に購入価格などの詳細が公表されることは珍しくありません。【資料1】も参照し、鳥取県立美術館が事後公開した最も適切な理由と考えられる記述を選んでください。

- 1) 多額の税金の使途について市民から批判が集まり、結果的に将来さらに価値上がる可能性を持つ美術作品の購入が困難になるため。
- 2) 高額な美術作品が地域活性化や美術館の集客に貢献することなく死蔵されるケースが多く、高額美術作品の新規購入が歓迎されないため。
- 3) 事前情報の漏洩により、目的の作品が競売にかけられるオークションで価格高騰が起きた例が過去にあり、同様の不当な価格操作を防ぐため。★
- 4) 購入しようとした作品を、ほかのコレクターが事前に入手するのを避けるため。

### 問題15

鳥取県立美術館の建築設計をした建築家が手掛けた別の美術館建築はどれですか。

1)



横浜美術館  
(c)Wiiii

2)



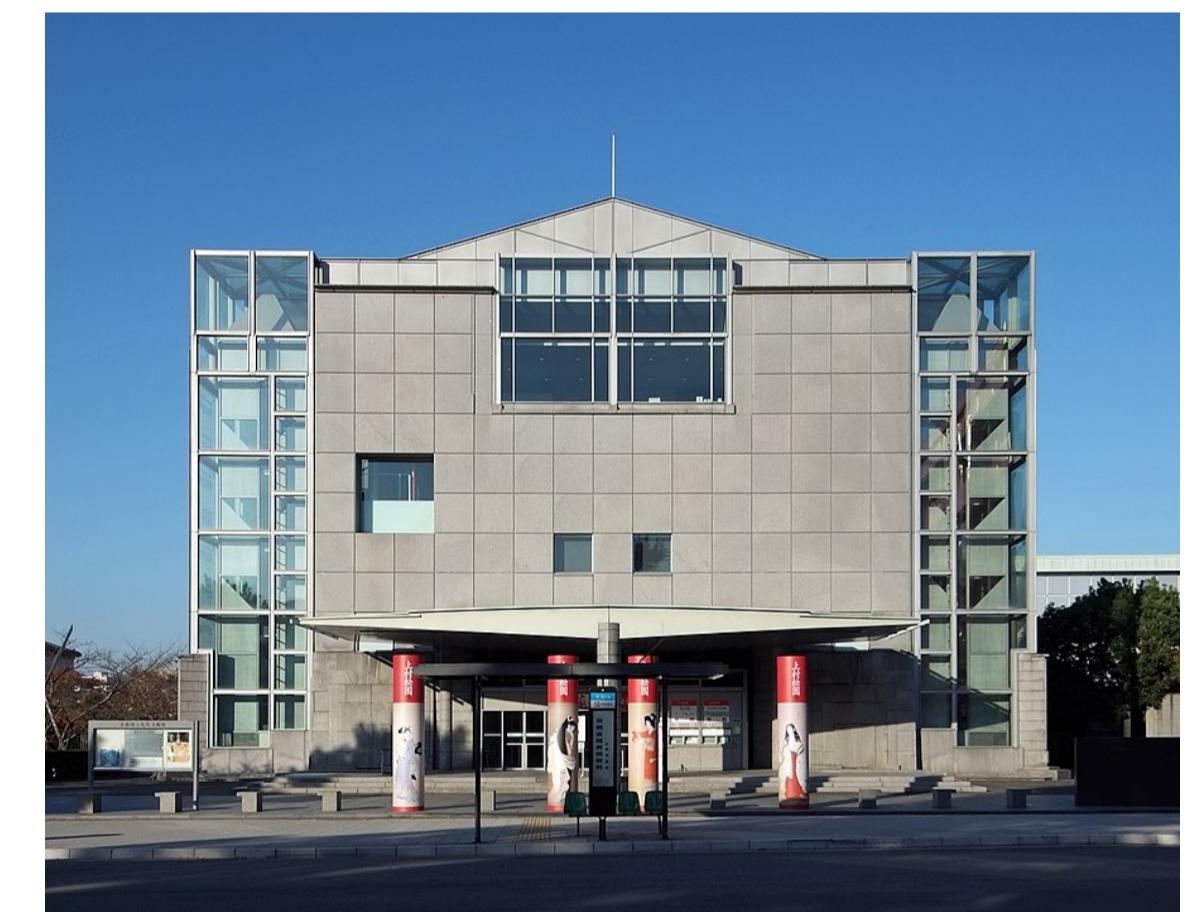
奈義町現代美術館  
(c)Phronimoi

3)



広島市現代美術館  
(c)Taisyo

4) ★



京都国立近代美術館  
(c)Wiiii

### 問題13

ウォーホル作《ブリロの箱》について、鳥取県立美術館がコレクションにふさわしいと考えた理由は複数あります。そのうち、作品活用の視点から考えたときに最もふさわしい選択肢はどれですか。同作への評価と【資料1・2】を参照して選んでください。

- 1) すでに高い評価が定まった作家による作品であること。
- 2) 開館の話題作りになり、集客や他館などへの貸出にも期待できる作品であること。
- 3) 芸術の本質を問いかけ、かつ多様な文脈からみることができる作品であること。★
- 4) グッズにしやすいデザイン性を持つ作品であること。

### 問題14

国公立美術館で【資料1】の下線部①②のような事態が起きたとき、美術館としての役割を果たす取り組みが求められます。このような取り組みの際、美術館の機能である以下のa～dのうち、最も重要視される組み合わせを選んでください。

- |            |            |
|------------|------------|
| a 作品の収集・保存 | b 作品の調査・研究 |
| c 作品の展示    | d 教育普及     |

- 1) a-b
- 2) a-c
- 3) a-d
- 4) b-c
- 5) b-d ★
- 6) c-d